

# 今週の AI News

中園康聖

2024/02/29

# 目次

- 1 Cotomo
- 2 生成 AI 専用保険
- 3 パブリックコメントへのコメント返し
- 4 1BitLLM

- 1 Cotomo
- 2 生成 AI 専用保険
- 3 パブリックコメントへのコメント返し
- 4 1BitLLM

# Cotomo の登場

目新しい技術はないが、既存の技術を落とし込んだアプリが登場した。

- 司島積雲 Shijima Sekiun (@sekiun\_creation) on X
- 加速サトウ (@ksk\_st) on X
- Ag (@Ag4O4) on X

- 1 Cotomo
- 2 生成 AI 専用保険
- 3 パブリックコメントへのコメント返し
- 4 1BitLLM

# 生成 AI 専用保険の登場

あいおいニッセイによる生成 AI 専用保険が登場した。主な概要は以下の3つの柱で構成されている。

- 未然防止：生成 AI 利用時のガバナンス体制構築支援（インプットデータを過確認、管理する体制, 生成物を事前チェックしてから展開する体制）
- 補償：生成 AI 利用時の各種リスクへの補償（知的財産侵害, 情報漏洩, ハルシネーション）
- 回復支援：事故発生後の対応支援コンサルティングの提供

# カバーするリスク

- 知的財産侵害：生成 AI を使用し生成した製造物が知的財産権（特許権、商標権、実用新案権、意匠権、著作権）を侵害したとして、権利者から訴訟を起こされた場合
- 情報漏洩：生成 AI 使用に起因して、自社の機密情報が外部に漏洩し、そのことが新聞やテレビなどで報道された場合
- ハルシネーション（人格侵害権、名誉毀損、その他不適切な表現）：生成 AI に伴い、口頭、文書、図画その他これらに類する表示行為による名誉毀損またはプライバシー侵害、その他不適切な表現が新聞やテレビなどで報道された場合

# 対象となる侵害

- 調査費用（なぜ事故が起こったのか原因分析時に発生する費用）
- 法律相談費用
- 再発防止費用（コンサルティング費用など）
- 記者会見・社告費用
- 被害者への見舞金



- 1 Cotomo
- 2 生成 AI 専用保険
- 3 パブリックコメントへのコメント返し
- 4 1BitLLM

# 著作権素案に対するパブリックコメントへのコメント返し

- パブリックコメントへのコメント返しが公開された。
- あまり調べていないままコメントをしている人も多く、既存の法で解決可能というコメントも返されていた

- 1 Cotomo
- 2 生成 AI 専用保険
- 3 パブリックコメントへのコメント返し
- 4 1BitLLM

# 1BitLLM の衝撃

Microsoft によって、新たな論文が公開された。説明記事はこれ。実際に動かした記事はこれ。

- 1Bit でありながら、パラメータが 3B を超えると出力性能が既存の LLaMa LLM を超えだした。
- この論文では新たなハードウェアへの期待感を煽るような記述が多く見られた
- 実際に動かした人によると GPU は CPU より 4 倍速く、相変わらず GPU が勝っているが倍率は小さくなっている
- 事前学習時に 1Bit 用に調整せねばならず、既存のモデルとの互換性はない